

2024.03.27 OISTER-WS

教育事業について

短期滞在実習、装置開発講習会ほか

大朝 由美子 (埼玉大学)、高橋 隼 (兵庫県立大学)

OISTERの教育関連事業

- 教育事業

- データ解析講習会
- 短期滞在実習
- 装置開発講習会

- 教育効果も期待される取り組み

- 談話会
- ワークショップでの学生発表賞
 - 前回WS: [口頭] 反保雄介さん(京大)、紅山仁さん(東大)、
[ポスター] 樋口成和さん(東工大)

- 間接的な取り組み

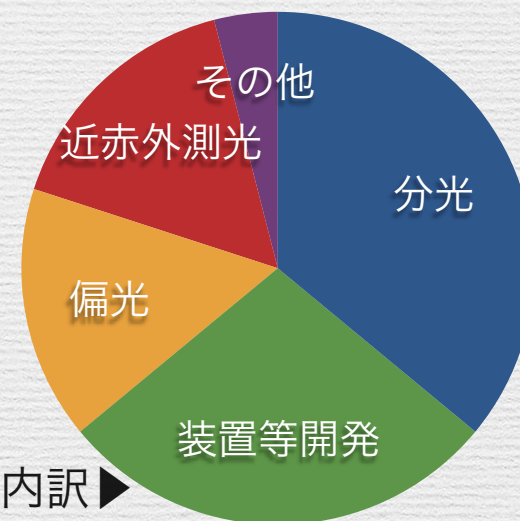
- 大学実習の支援

短期滞在実習: 概要

- **概要:** 個人の希望に基づき、所属機関以外の望遠鏡や観測装置を利用してスキルを学ぶ、もしくは、観測装置や観測システムの開発に関わる機会を提供する。
- **対象:** OISTER機関に所属する大学院生・若手研究者
- **支援内容:** 滞在のための旅費を支給（国内のみ）
- **滞在期間:** 数日～1週間程度
- **滞在可能機関・施設:** すべてのOISTER参加機関

これまでの実施件数

- 第1期 2013-2016年度 16件
- 第2期 2019-2021年度 6件
- 第3期 2022年度 1件



1-2期の実習テーマ内訳▶

2023年度 実施課題

- 5月に募集開始、11月末まで随時受付
- 3件応募 → 3件採択

応募者	テーマ	滞望先	使用装置	滞在期間	進捗状況
武内友希 (鹿児島大、 M1)	高精度測定装置を用いたレンズの球面形状・面精度測定手法の習得	名古屋大	非接触三次元測定装置、フィゾー干渉計	6/18-23	完了
太田明日夏 (名古屋大、 M1)	光・赤外線系外惑星のトランジット探査	兵庫県立大	なゆた望遠鏡 + WFGS2	11/13-17	完了
小柳 香 (埼玉大、B4)	若い超低質量天体の近赤外観測	広島大	かなた望遠鏡 + HONIR	1/5-12	完了

応募者の所属大学、滞在先とも多様だった

2022年度 実施課題

- ◎ 1件応募 → 1件採択

参加者	テーマ	滞望先	使用装置	滞在期間	進捗状況
金井 昂大 (埼玉大、 D2)	近赤外線装置運用 のための基礎実習	鹿児島大	-	23/3/20-24	完了

第2回 装置開発講習会

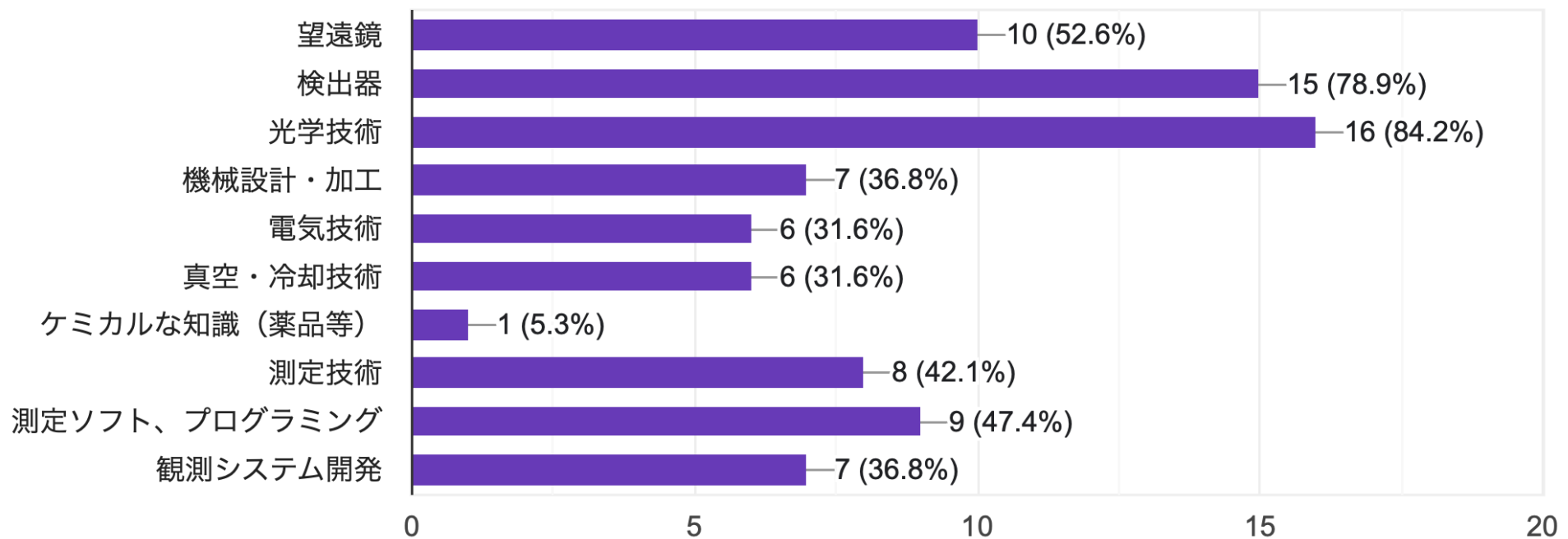
- 講師: 佐藤修二さん (名古屋大学)
- 講義テーマ: 「光の計測と天文観測」 「望遠鏡光学400年」
- 日時: 2023年6月13日 (火) 13:30-17:30+
- 開催形式: 対面とオンラインのハイブリッド形式
- 会場: 埼玉大学 教育学部
- 参加者数
 - 現地: 21人 (埼玉大、東工大、東大、兵庫県立大ほか)
 - オンライン: 最大約30人
- ミニ相談会も実施

装置開発プロ アンケート

- 今後のプログラムのテーマ (第1回講習会後に調査)

プログラムのテーマ

19件の回答



- 「光学技術」「検出器」の希望が多い